

NEWS RELEASE

2025 年 2 月 28 日

ツバメタオルの「ナナイロ」がサステナブルコスメ アワード 2024 にて審査員賞を受賞

株式会社ヤギ（本社：大阪市中区・東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：八木 隆夫）のグループ会社「ツバメタオル株式会社」が手がけるオーガニックコットンタオル「ナナイロ」がこの度「サステナブルコスメアワード 2024」にて審査員賞：生物多様性部門を受賞いたしました。





サステナブルコスメアワード(サスコス)とは

国内初、唯一の化粧品及びファイントイレタリー分野における SDGs 視点での評価審査基準を制定した「人にも地球にもやさしいコスメ」を表彰するアワードです。環境省「つなげよう支えよう森里川海プロジェクト」のアンバサダー有志が発起人となり、環境・メディア・化粧品など多分野からの専門家を審査員として招くと同時に、環境活動を行う学生を事務局スタッフ兼審査員に起用し、多角性・中立・公平なアワードとして 2019 年にスタートしました。SDGs 視点をベースとした評価 基準をもとに成分をはじめ原料生産・製造・販売・流通・消費・廃棄といったあらゆるプロセスを含めた製品のライフサイクル全体を通じて評価・審査・表彰することで、コスメのサステナビリティを推進していきます。

受賞製品:「ナナイロ」について

インドで栽培されたオーガニックコットンをパイル部分に使用しております。繊維長が長く、通常よりも細番手のオーガニックコットンはしなやかな風合いで日本のライフスタイルに適しています。大阪・泉州の伝統の後晒し製法で吸水性も優れており、化学薬品の使用を最大限抑えた有機精練製法で仕上げていて、お肌の敏感な方や赤ちゃんにも安心してご使用していただけます。吸水力にも優れ、水分を拭き取るのではなくタオルが水分を吸い取ってくれるため、髪や肌との摩擦が少なく傷つけにくいのが特徴です。





ツバメタオルについて

ツバメタオル株式会社は日本のタオル発祥の地「大阪・泉州」で 1913 年に創業。素材と製法にこだわり、人と環境に配慮したモノづくりをするタオルメーカーです。ツバメタオルでは生地を織る前の工程で、糸に使用する糊にじゃがいもの成分をつかったでんぷん糊を使用し、その糊を落とす際には天然酵素で分解させ糊抜きをする「有機精練」という独自の製法でタオルづくりを行っています。織り上げた生地を洗う後ざらしの工程の洗剤には、酵素と界面活性剤(植物性石鹼)を使用。漂白は過酸化水素漂白剤を使い、最後の仕上げ加工は柔軟剤に大豆イソフラボンを使用することで自然環境と人体に配慮した加工を徹底しています。

公式 WEB サイト: <https://tsubame-towel.com/>

ヤギグループは、持続可能な社会の実現にむけて「繊維の可能性をイノベーションによって引きだしていく」ことを VISION として掲げ、中期経営計画の基本戦略として「サステナブル」をキーワードの一つとして取り組みを進めています。また、当社の ESG 戦略に直結する SDGs 方針とそのマテリアリティにおいても、「様々なステークホルダーとのパートナーシップで繊維産業の課題を解決していくこと」を目標に掲げており、今後も持続可能な社会に向けて、より良い製品を開発・販売してまいります。

以上

■本件に関するお問い合わせ先 株式会社ヤギ 経営企画部 経営管理・IR グループ
広報担当：杵淵 元樹 / Email: kinebuchim@yaginet.jp